

部活動

放課後、年2回の県大会に向けて、熱心に活動しています。大会で好成績をおさめ、全国大会に出場しています。

～最近の主な成績～

- バドミントン部
- 女子 ダブルス 1位・2位
 - 男子 ダブルス 1位・2位
 - シングルス 1位・2位

- 陸上部
- 男子 200メートル 1位・2位
 - 男子 400メートル 1位・2位
 - 男子 800メートル 2位・3位
 - 女子 800メートル 1位・2位
 - 男子 4×100m R 1位入賞

☆全国高等学校定時制通信制体育大会出場☆

- バドミントン部
- 女子団体の部 出場
 - 男子団体の部 ベスト8



■生活体験発表
茨城県大会



茨城新聞社長賞
福田 拓巳

令和6年度の主な学校行事（予定）

学年、年齢を越え職員を含め生徒どうしが仲良く交流できるように、様々な行事が計画されています。

- 4月 始業式・入学式・新入生歓迎会・創立記念日・スポーツテスト
- 5月 レクリエーションマッチ・体位測定・中間考査・PTA総会（紙面決議）
- 6月 生徒総会・県定通体育大会・定通教育振興会総会・授業参観・学期末考査
- 7月 クリーンアップ作戦・避難訓練・保健講話・進路ガイダンス・終業式
- 9月 始業式・芸術鑑賞会
- 10月 県生活体験発表会・中間考査・県定通秋季体育大会
- 11月 公開授業・修学旅行（4年）・遠足（1～3年）
- 12月 学期末考査・生徒会役員選挙・体育的行事・交通講話・薬物乱用防止講話・終業式
- 1月 始業式・学年末考査（4年）・予餞会
- 2月 学年末考査（1～3年）・食育授業・離別式
- 3月 卒業式・修了式



バランスのとれたおいしい給食



離別式



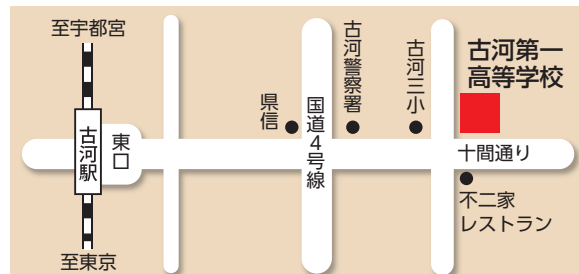
修学旅行

卒業生の進路状況

年度	卒業生 総数	就職者						進学者			
		公務	会社	自営	家業	その他	計	大学	短大	各種	計
令和2年度	16	0	8	1	0	5	14	0	0	2	2
令和3年度	8	0	8	0	0	0	8	0	0	0	0
令和4年度	19	0	8	0	0	5	13	3	0	3	6
令和5年度	14	0	10	0	0	1	11	0	0	3	3

茨城県立古河第一高等学校定時制

〒306-0012 茨城県古河市旭町二丁目4番5号
TEL.0280(32)0434 FAX.0280(31)6601
TEL.0280(23)3713（定時制直通）



令和7年度学校案内

茨城県立古河第一高等学校

定時制

高潔至誠
質実剛健
協同自治



HIGH SCHOOL GUIDE

本校定時制の歩み

【卒業生総数 2,978 名】

- 昭和 24 年 定時制設立 (普通科 1・商業科 1・機械科 1)
- 昭和 35 年 機械科・商業科廃止 (普通科 2)
- 昭和 38 年 商業科新設 (普通科 2・商業科 1)
- 昭和 42 年 機械科新設 (普通科 2・商業科 1・機械科 1)
- 昭和 45 年 機械科廃止 (普通科 2・商業科 1)
- 昭和 59 年 普通科学級減 (普通科 1・商業科 1)
- 平成 9 年 商業科廃止 (普通科 1)
- 平成 10 年 設立 50 周年
- 平成 20 年 二号棟耐震補強工事
- 令和 3 年 二号棟長寿命化改修工事



教育方針

確かな学力と豊かな心、健やかな体を育て、生涯にわたって学び続けながら、社会の変化に対応して創造的にキャリアを形成し、地域の中核となって活躍できる人財を育成する。

努力目標

- (1) 授業改善を推進しながら学力の向上を目指す。
- (2) 教師と生徒のよりよい信頼関係を築く。
- (3) 健康管理と体力増進に努める。
- (4) 地域に根ざした開かれた学校をつくる。
- (5) 「働き方改革」を推進する。

日課表

完全給食	17:00	～	17:40
H R	17:40	～	17:45
第 1 時限	17:45	～	18:30
第 2 時限	18:35	～	19:20
第 3 時限	19:25	～	20:10
第 4 時限	20:15	～	21:00



職員数 (令和 6 年度)

校 長	1	教 頭	1
教 諭	7	養護助教諭	1
学校用務員	1	非常勤講師	3
給食職員	3	兼務教諭	1

生徒の人数に対し、職員が比較的多く配置されているため、一人一人の生徒にゆとりをもって接することができ、きめ細やかな対応・指導が可能になっています。

生徒数 (5 月 1 日現在)

1 年		2 年		3 年		4 年		合 計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
12	26	7	6	5	2	7	2	31	26	57

修学奨励資金

定職についている生徒（ただし、独立生計の場合、年間の収入が 279 万円以下）に対しては、修学奨励金として月額 14,000 円を貸与する制度があります。途中で退学することなく卒業した場合には、返還の義務も免除されます。

教科書無償制度 & 給食費補助

教科書代と給食費は、一定の条件（定職・アルバイト・その他）を満たし、所定の手続きをとることで、補助があります。（R6.3 月現在）

納 入 金

学校への納入金は、授業料・給食費・P T A 会費・旅行積立金などを合わせ月額平均約 1 万円となっており、全日制に比べ比較的低く抑えられています。

教育課程〔令和 7 年度入学生用〕

国語・地歴・公民・数学・理科・英語等の普通教科を主に学習し、基礎学力の向上をはかります。そのほか、簿記・情報等を学習できるように教育課程が編成されています。

1 年		2 年		3 年		4 年	
現 代 の 国 語	2	言 語 文 化	2	文 学 国 語	2	文 学 国 語	3
地 理 総 合	2	公 共	2	歴 史 総 合	2	日 本 史 探 究	3
数 学 I	2	数 学 I	2	数 学 A	2	数 学 II	3
科学と人間生活	2	生 物 基 礎	2	化 学 基 礎	3	地 学 基 礎	2
体 育	3	体 育	2	体 育	2	体 育	1
保 健	1	保 健	1	英語コミュニケーションⅡ	2	英語コミュニケーションⅡ	3
美 術 I	2	英語コミュニケーションⅠ	2	家 庭 基 礎	2	情 報 処 理	3
書 道 I		家 庭 基 礎	2	簿 記	3	総合的な探究の時間	1
英語コミュニケーションⅠ	2	簿 記	3	総合的な探究の時間	1	数字は単位数です。	
情 報 I	2	総合的な探究の時間	1				
総合的な探究の時間	1						

修業年限
3 年コース

定時制課程では通常、卒業に 4 年かかりますが、平成 6 年度から、全日制同様に 3 年で卒業することも可能になりました。そのためには、定時制課程の修得科目のほかに、通信制課程の併修科目、高卒認定の合格科目をあわせて 3 年間で 74 単位以上を修得するなど、所定の条件を満たすことが必要です。決して簡単ではありませんが、本コースを卒業した先輩も令和 4 年度には 4 名いたので意欲のある人は挑戦してください。

卒業した先輩から



私は大阪デリバリー株式会社に就職し、毎日新しいことに挑戦する日々を送っています。私が定時制で過ごした四年間は「昼間はアルバイトをして、夜は学校で勉強に励む」そんな日々を過ごしていました。定時制は全日制とは違って、1 日 4 時間授業で、時間が短いため学べる範囲は少なく、卒業後も上手くやっていけるのか、周りについて行けるのか、とても不安に思う時もありました。しかし、かけがいのない友、私が悩んでいたなら親身になって聞いて下さる先生方との出会いが、私に自信を与えてくれ、不安は徐々に消えていきました。現在、入社したばかりで、業務を覚えることで精一杯ですが、職場の先輩方やパートさん達と、時々談笑しながら仕事をしています。

令和 5 年卒 福田 拓巳



私はこの春、古河一高を卒業してから株式会社コロンバンに入社しました。コロンバンは、主に洋菓子を製造・販売している会社です。今は研修中で、業務内容を覚えたり、仕事に必要な技術を学んだり大変ですが。しかしながら同期や先輩方、上司の皆さんに囲まれ、とても楽しく日々の仕事に打ち込んでいます。私は食品関係の会社に興味があり、求人票でコロンバンを見つけました。初めはお菓子を作った経験がなく不安でしたが、今では自分にとってベストな選択ができたと思っています。

古河一高には、2 年生の時に編入試験を受けて、3 年間過ごしました。途中から転校してきたにもかかわらず、すぐに受け入れて下さり感謝しています。とても居心地が良く、楽しい学校行事が多くて、友人達と切磋琢磨しながら楽しい高校生活を送ることができました。先輩後輩がみんな仲良く優しく、先生方はどんな時でも親身になって、話を聞き、適切なアドバイスをしてくださいました。日々の勉強、部活動、学校行事など色々な経験を通して、自分自身の可能性を広げられる素晴らしい高校だと思います。

令和 5 年卒 齊藤 之斗



入学状況

年 度	募集人員	入 学 者
令 和 3 年 度	40	11
令 和 4 年 度	40	10
令 和 5 年 度	40	14
令 和 6 年 度	40	28

令和 7 年度募集定員 普通科 40 名 (予定)

●《成人特例入学試験制度》

満 18 歳以上の方は、学科試験 (英語・国語・数学) を受けずに、作文 と面接試験のみで受験することができます。